



沖縄県恩納村

— 青と緑の躍動する村 —

No.121

平成26年8月20日発行

議会だより

うんなび



学習発表会にて「山城宗雄物語」を熱演。

もくじ

- 恩納村民間建築物耐震診断事業補助 P 2
- 小菊生産組合、選別結束機導入 P 2
- 番号制度が動き出す! P 3
- トピックス P 4
- 一般質問 P 5
- 旭日双光章を受章 P 15
- 審議結果一覧 P 16
- 議会の動き P 18

子は地域の宝 (第10回) 喜瀬武原小中学校

「山城宗雄氏」の心温まる思いを「劇化」～学習発表会で披露～

私たちは去年、学習発表会で「山城宗雄物語」という劇をしました。劇に登場する山城宗雄さんは、「子どもたちが将来立派な大人になってほしい」との思いや奥さんが喜瀬武原出身ということもあり、喜瀬武原小中学校の子どもたちのために、多額の寄付をされました。私たちはその話を聞き、宗雄さんの思いを喜瀬武原区の皆さんに伝えたいという思いから劇づくりに挑みました。

まず、私たちは、宗雄さんの友人から、話を聞き、セリフ作りから始めました。そして、役づくりへと入っていきました。1人2役～3役をこなす中で、小道具づくりもあり、さらに本番では、衣装替え、舞台の準備等大変でしたが、「劇」は大成功に終わりました。

宗雄さんからの寄付金は、現在、各種検定（漢字、英語、日本習字、数学）小中高学年の派遣費等に活用されています。私たちは、これからも宗雄さんの思いをしっかり受け止め、日々の努力を忘れず、勉強やスポーツに励み、将来の夢の実現に向け頑張っていきたいと思えます。

写真提供：喜瀬武原小中学校 記事担当：伊禮優太郎、與儀七友、郷原寧々



情熱の歌人
うんなナビー